

| | | | | |
|---|-------------------------|-------------------|-------|----------------------------|
| クラスター | 炎症・免疫系系クラスター | | | |
| 授業科目名 | 免疫・アレルギー学 | | | |
| 担当者名 | 責任者 | 植木 重治 | 分担者 | — |
| 単位数 | 1単位(選択) | | 配当年次 | 1年次 |
| 授業形態 | 講義 | | 実施場所 | 授業計画の[実施場所]を参照 |
| 開講期間 | 科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します | | | |
| 開講曜日・時間 | 科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します | | | |
| 授業の概要・到達目標 | | | | |
| <p>授業の目的: 免疫・アレルギー・炎症疾患に関連する臨床的課題に対して, 分子学的な知見を踏まえてバイオマーカーを開発するための方法論について理解することを目的とする。</p> <p>授業の到達目標: 免疫・アレルギー・炎症疾患に関連する臨床的課題に対して, 分子学的な知見を踏まえてバイオマーカーを開発するための方法論を理解し, 説明することを目標とする。</p> <p>授業の概要:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研究の立ち上げ方についてを学ぶ。 2. 免疫・アレルギー学の概要を理解する。 3. 免疫・アレルギー疾患におけるバイオマーカーの探求: 自己免疫性疾患やアレルギー疾患の診断や重症度判定に有効なバイオマーカーについて, 実際の症例・研究成果を踏まえて理解する。講義を通じて, 疾患に対して有効なバイオマーカーを学び, その重要性について理解する。 | | | | |
| 授業計画 | | | | |
| | 講義 (講義) | 題目 (内容) | 担当教員 | 講座名 〔実施場所〕 |
| 1 | | 研究を開始するときのTips | 植木 重治 | 総合診療・検査診断学 〔講座医局またはWeb〕 |
| 2 | | | | |
| 3 | | アレルギー反応の基礎を理解する | 植木 重治 | |
| 4 | | | | |
| 5 | | 炎症の成り立ちを理解する | 植木 重治 | |
| 6 | | | | |
| 7 | | バイオマーカー開発の実際を理解する | 植木 重治 | |
| 8 | | | | |
| 9 | | まとめ | 植木 重治 | |
| 授業形態および成績の評価方法・基準 | | | | |
| <p>研究室での講義30時間＋自学自習15時間, 計45時間で1単位とし, 評価は出席状況と提出したレポートの内容を考慮して行う。</p> | | | | |
| 問い合わせ先(氏名, メールアドレス等) | | | | |
| 植木 重治, shigeharu.ueki@gmail.com | | | | |
| その他特記事項 | | | | |
| <p>履修に関する情報: 生体機能系クラスター「免疫・アレルギー学」との共通科目。</p> <p>社会人大学院生など, 勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。</p> <p>教科書・参考文献: 必要に応じて資料を配付する。または, 文献を指定する。</p> <p>自学自習における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。</p> | | | | |